

「建設労働者処遇改善の論理と実践」

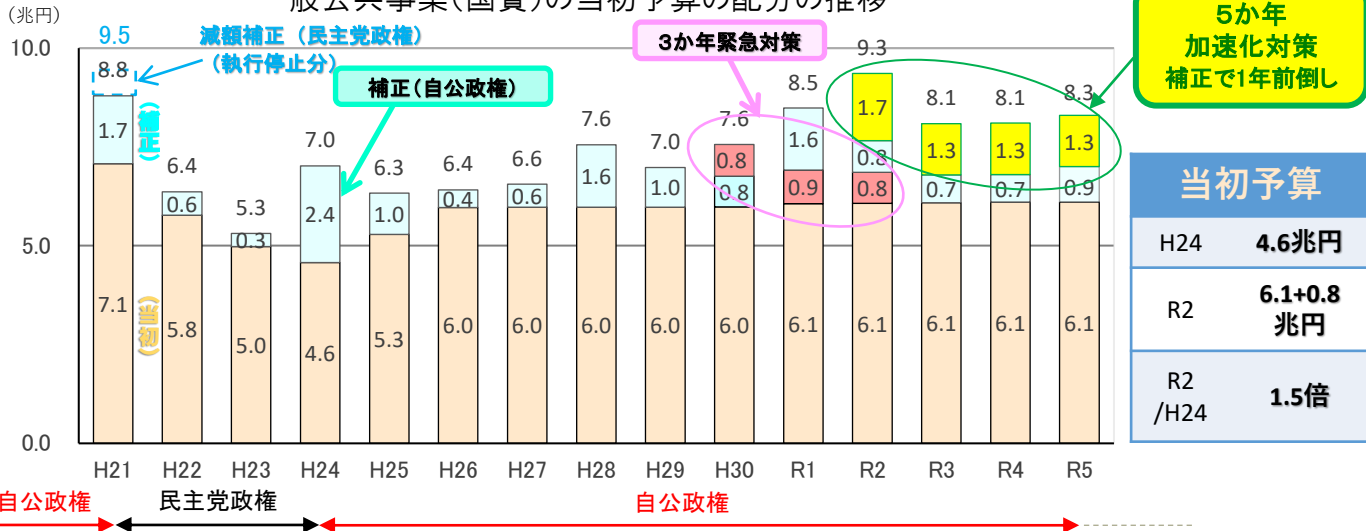
～新3K（給料、休日、希望・ユメ）、新4K（プラスカッコ良い等）の職場に向けて～

自由民主党国土強靱化推進本部本部長代理
参議院議員(全国比例区) 佐藤のぶあき

[事業量の確保・成長の推進] 工事業

1. 国土強靱化がようやく定着、令和3年度から7年度まで5か年加速化対策(P83~98)

一般公共事業(国費)の当初予算の配分の推移



[質の改善・新3Kに向けて分配の充実]

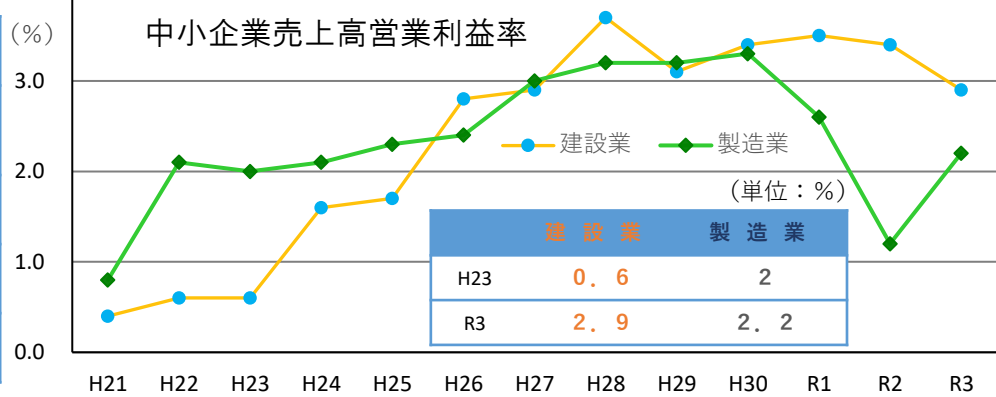
2. 公共工事の低入札調査基準を平成19年以降8回上げた(P35~39,151~169)

3. 積算価格の推移 (P172~174)

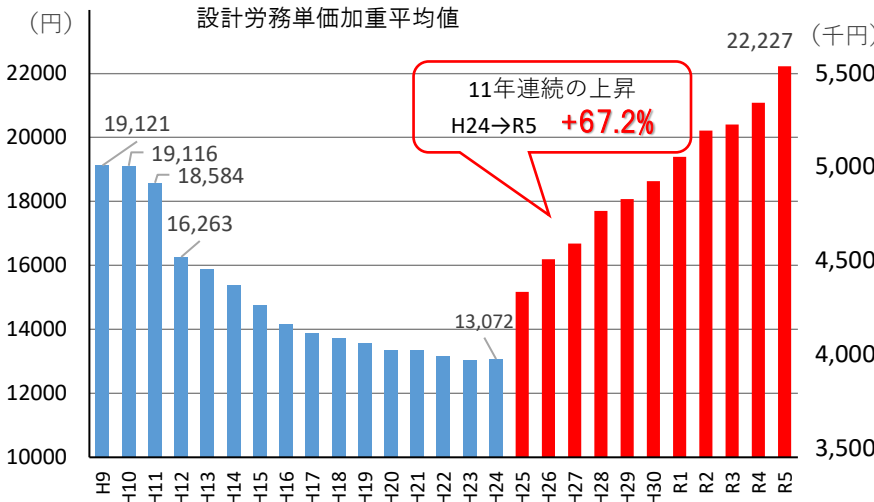
H24一億円の場合

改良工事概算		
年度	価格 (億円)	低入基準 (%)
H9	1.06	79.3
H24	1.00	85.3
R5	1.35	91.1

4. 建設産業は赤字続きたったが24年度(自公政権で補正)以降若干改善(P171~180)



5. 設計労務単価を上げた(P126~150)



6. 従業者賃金も上昇(P181~186)

